

R educe (リデュース)

～ごみの量を減らす～

ごみの量を減らすためには、ごみを出さないことが最も大切です。無駄な物を買ったり、もったりしないようにしましょう。

■食べ残しや食材余りを減らそう

可燃ごみの約30%は生ごみです。生ごみの中でも特に、食べ残しや賞味期限切れの食品(食品ロス)が問題となっています。

食材を買い過ぎたり、まだ残っているのに同じ食材を買ってしまったたりするのは、使い切れずに生ごみを増やす原因になります。食材の残りを常に確認し、計画的に買い物を楽しみましょう。

料理は食べられる量だけ作り、食べきれない場合は冷蔵庫に保存し、早めに食べましょう。

外食の際には、注文前にボリュームを確認し、食べ残さないようにしましょう。

■その他の実践例

- マイバッグなどを持参し、レジ袋や過剰な包装を断る
- 日用品は最後まで使い切る
- 詰め替え商品を利用する
- 調理くずを減らす
- 生ごみの水切りをする など



たい肥化容器の一部費用を補助しています

市では、家庭から出る生ごみを減らすため、生ごみたい肥化容器などを購入する人に、購入費用の一部を補助しています。

希望する人は、購入前にクリーン推進課へご連絡ください。※購入後では申請できません

【対象】①生ごみたい肥化容器(コンポスト容器・EM容器など)…1基の購入価格(税抜き)の6割とし、3,000円が限度。5年につき同一世帯2基まで ②電気式生ごみ処理機…1基の購入価格(税抜き)の6割とし、2万円が限度。5年につき同一世帯1基まで

自治会向けに

ごみ減量学習会を行っています

自治会などに職員が出向き、ごみの分別や減量についての説明会を行っています。

土曜・日曜日ともありますので、希望する団体は、クリーン推進課へご連絡ください。

10月は安全で安心なまちづくり旬間です

千葉県では10月20日(月)までを「安全で安心なまちづくり旬間」と定めています。26年1月～6月に市内で起こった、強盗・窃盗など法律に規定する犯罪(交通事故を除く)は1009件(暫定値)で、昨年同時期より313件減少しました。一人ひとりが防犯意識を持ち、犯罪が起りにくい、安全で安心なまちづくりに関心や理解を深め

車両展示のほか、鉄道模型運転、クイズラリーなど楽しいイベントが盛りだくさん。詳しくは、東葉高速鉄道(株)のホームページをご覧ください。小雨決行、荒天中止。
▼日時 11月2日(日)午前10時30分～午後3時30分(入場は午後3時まで) ▼場所 東葉高速鉄道車両基地。駐車場はありませんので、来場の際は公共交通機関をご利用ください。▼問い合わせ 東葉高速鉄道(株)総務部企画課(458)0018 (総合企画課)

11月2日(日)に東葉家族車両基地まつりを開催

環境保全課とほたるの里づくり実行委員会では、市内で皆さんが育てたグリーンカーテンの写真、市内に残る谷津・里山の魅力ある風景、ほたるの里で出会った生き物やホテルをテーマとした作品など、公募した写真や作品の展示を行います。
▼日時 10月23日(木)正午～11月6日(木)正午 ▼場所 イトーヨーカドー八千代店3階 (環境政策室)

「グリーンカーテン写真展」「谷津・里山作品展」「ほたるの里作品展」を開催

八千代フリーマーケット実行委員会では、家庭で不用になった物品の再利用を目的に八千代フリーマーケットを開催します。駐車場に限りがありますので、来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。なお、出店者の募集は終了しています。
▼日時 10月26日(日)午前9時～午後1時30分。雨天中止。日曜開催のため、順延しません ▼場所 市役所駐車場(クリーン推進課)

八千代フリーマーケットを開催

千葉県内の消防音楽隊による演奏を行います。八千代少年少女合唱団も特別出演します。ミニ消防フェアも同時開催。
▼日時 10月25日(土)午後0時45分開演(正午開場) ▼場所 市民会館。駐車場に限りがあるため、公共交通機関をご利用ください。▼問い合わせ 消防総務課(459)2441(代表)

千葉県消防音楽隊フェスティバルを開催

R euse (リユース)

～繰り返し使う～

使わなくなったものでも、ごみとして捨てずに、繰り返し使うための方法を考えましょう。

「リサイクル・ガイド」「リサイクル品情報コーナー」を使ってみよう

消費生活センター☎485-0559

子どもの成長に合わせて使わなくなったベビーカーやチャイルドシート、買ってはみたものの着ていない服などがタンスの中や押し入れの中に眠っていませんか。

消費生活センターが行っている「リサイクル・ガイド」「リサイクル品情報コーナー」では、まだ

■実践例

- リターナブル容器の商品を使用する
- 不用になったものをフリーマーケットやリサイクル・ガイドに出す
- 壊れた家具は修理して長く使用する など

十分に使える家具や洋服など、生活用品の有効活用を図るため、欲しい人とあげたい人の橋渡しをしています。情報は、市役所1階ロビー、広報やちよや市ホームページに掲載しています。詳しくは、消費生活センターへお問い合わせください。

R ecycle (リサイクル)

～分別して再び資源として利用する～

リデュース・リユースを実践しても、ごみは出てしまいます。そのごみも大切な資源として活かせるように、正しく分別することが大切です。分別方法は、クリーン推進課や支所・連絡所で配布の「ごみの分け方出し方」でご確認ください。

■実践例

- ごみを正しく分別し、資源は資源回収に出す
- リサイクルマークがついている、再生・環境配慮商品を購入する など



グリーンマーク



PET

グリーンマーク：古紙を一定以上の割合で原料に使用した紙製品に表示

PETボトルマーク：ペット樹脂使用製品に表示。マークがついたものは資源物としてリサイクル可

廃食油の出し方

よくすすぎ、水気を切ったペットボトルに入れ、ふたをしっかりと締めてください。未開封の油はそのままの状態です。植物性食用油はバイオマス燃料として再生利用されます。

【持ち込み場所】市役所2階クリーン推進課・清掃センター・各公民館

スーパーの店頭などで

資源物の回収を行っています

市役所や公民館では、各施設に専用の回収ボ



▲スーパーなどに設置されている回収ボックス

ックスを設置し、ペットボトル・紙パック・白色トレイ・植物性食用油を回収しています。

また、市内のスーパーマーケットなどの一部店舗でも回収ボックスを設置しています。店舗により回収品目は異なりますが、ペットボトル・紙パックに加えて、ペットボトルキャップ・白色トレイ・卵パック・透明容器・電池などを回収しています。ぜひご利用ください。

設置店舗など、詳しくは、クリーン推進課へお問い合わせください。

どーんと祭会場で

リサイクルフェアを開催します

10月18日(土)・19日(日)に八千代総合運動公園多目的広場で開催される「2014八千代どーんと祭」にて、リサイクルフェアを実施します。

缶やペットボトルなどの資源物を利用したゲームや工作を行います。また、家庭から出る植物性食用油の回収と、ごみ分別などのパンフレットの配布も行います。ぜひお越しください。